

☆国語科の目標

国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を養い言語感覚を豊かにし、国語に対する認識を深め国語を尊重する態度を育てる。

☆身につけたい力・態度

観点別

[関心意欲態度]

・学習内容に興味を持ち、進んで学ぼうという思い。

・授業を大切にし、真剣に学ぼうとする態度。

・日本語についてよく知り、大切にしようという思い。

[話すこと・聞くこと]

・目的や場面に応じ、社会生活にかかわることなどについて、相手や場に応じて話す能力。

・表現の工夫を評価して聞く能力。

・課題の解決に向けて話し合う能力。

・話したり聞いたりして考えを深めようとする態度。

[書くこと]

・目的や意図に応じ、社会生活にかかわることなどについて、論理の展開を工夫して書く能力。

・文章を書いて考えを深めようとする態度。

[読むこと]

・目的や意図に応じ、文章の展開や表現の仕方などを評価しながら読む能力。

・読書を通して自己を向上させようとする態度。

[伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項] (言語事項)

・古典を読み、親しむこと。

・古典に関する簡単な文章を書くこと。

・言葉の特徴やきまりに関する知識・理解。

・漢字に関する知識・理解。

・書写に関する技術。

☆家庭学習の仕方

◎「復習ノート」の作成

・今日の授業を思い出し、わかりやすくノートにまとめる。

・重要語句を繰り返し書く。

◎音読

◎漢字練習

・正しく丁寧に書く。

◎語句調べと短文づくり

○読書

☆一年間の学習

月	学習すること	学習のねらい
4	オリエンテーション 見えないだけ アイスプラネット 要点を整理して聞き取る 季節のしおり 春	◎めあてと内容を確認し、目標をもつ。 ◎表現の特徴に注意し、感想を持ちながら読む。 ◎登場人物の心情を読み取り、自分の考えを持つ。 ◎要点を整理して聞き取る。
5	枕草子 多様な方法で情報を集めよう	◎四季折々の風物に寄せる作者の感じ方に触れる ◎情報を集め自分の考えをまとめる。
6	漢字1 硬筆書写 生物が記録する科学 説明の仕方を工夫する 魅力的な提案をしよう メディアと上手に付き合う ために	◎熟語の構成について理解する。 ◎行書と仮名を調和させて書く。 ◎ものの見方や考え方を広げる。 ◎伝えたい事柄をわかりやすく伝える。 ◎情報を集め、わかりやすい説明の構成を考える。 ◎メディアとの付き合い方について自分の考えの考えを持つ。 ◎類義語・対義語・多義語について理解する。
7	言葉1 短歌を味わう 言葉を比べよう	◎筆者のものの見方や考え方について、知識や体験と関連づけて自分の考えをもつ。 ◎似た気持ちを表す言葉を比べ、言葉のもつ意味について考える。 ◎筆者の考えを読み取り、自分の考えを深める。 活用のある自立語と活用のない自立語の働きを理解する。
9	言葉の力 文法への扉 盆土産 字のない葉書 推敲して適切な文章に直す 気持ちを込めて書こう モアイは語る	◎類義語・対義語・多義語について理解する。 ◎筆者のものの見方や考え方について、知識や体験と関連づけて自分の考えをもつ。 ◎似た気持ちを表す言葉を比べ、言葉のもつ意味について考える。 ◎筆者の考えを読み取り、自分の考えを深める。 活用のある自立語と活用のない自立語の働きを理解する。 ◎語句の使い方を理解し、人物の心情などを読み取る。 ◎様子を描写した表現、心情を表す語句に着目して読む。 ◎言葉の使い方や表記に誤りのない文章にする。
10	言葉2 漢字2 平家物語 扇の的 仁和寺にある法師 漢詩の風景	◎伝えたい気持ちや用件を明確にし工夫して手紙を書く。 ◎構成や展開の工夫について考え、自分の考えをもつ。 ◎敬語の働きについて理解する。 ◎同訓異字、同音異字の意味用法の違いについて理解する。 ◎冒頭部分を音読し古文の表現に慣れ、古典を楽しむ。 ◎ものの見方や考え方について自分の考えをもつ。 ◎登場人物の言動の意味などを考え、自分の考えをもつ。 ◎漢詩を読み、漢詩特有の表現について考えをまとめる。
11	君は「最後の晩餐」を知っているか 相手の考えを踏まえて発言する パネルディスカッションをする 意見文の説得力を考える 書き初めを書こう	◎表現の工夫に注意しながら筆者の考えを読み取り、文章中のものの見方や考え方について自分の考えを持つ。 ◎相手の立場を尊重し、自分の意見と比較しながら発言する。 ◎論理的な構成を考えてはなす。 ◎相手に効果的に伝わるように工夫して書く。 ◎行書の特徴や配列を理解して書く。 ◎自分の考えを持ちながら読む。 ◎用言の活用について理解する。 ◎情報の大切さについて、自分の考えをもつ。
12	落葉松 文法の扉2 読書案内 走れメロス	◎読み方が同じでも、意味・用法の異なる漢字を理解する。 ◎付属語について理解する。 ◎場面や気持ちの変化が効果的に伝わるように、工夫して書く。 ◎方言と共通語の果たす役割について理解する。
1	文法への扉3 表現の仕方を工夫して書こう 言葉3	◎事例と主張の関係を考えて内容を理解する。 ◎送り仮名の付け方の基本を理解する。 ◎互いの考えについて話し合い、自分の考えを広げる。
2	科学はあなたの中にある 漢字3 一年間の学びを振り返ろう	◎作者が詩に込めた思いを捉え、自分の考えをもつ。
3	鍵	

☆評価方法

観点	観点	評価方法
関心・意欲・態度		◎授業中の観察 ◎ノート・プリント等授業の記録 ◎自主学習 (音読・漢字・語句調べ等) など
話すこと・聞くこと		◎各指導内容 (スピーチ、インタビュー、パネルディスカッションなど) の準備・発表・まとめ ◎聞き取りテストなど
書くこと		◎作文・レポート等の作品 (取材・構成メモ、下書き等を含む)
読むこと		◎定期テスト ◎授業時の発表内容や授業ノート・プリント ◎音読テスト・暗唱テスト など
言語事項		◎定期テスト◎小テスト (漢字・文法等) ◎作品 (含む書写) ◎授業時の発表内容や授業ノート・プリント など

◎「復習ノート」の作成
・今日の授業を思い出し、わかりやすくノートにまとめる。
・重要語句を繰り返し書く。
◎音読
◎漢字練習
・正しく丁寧に書く。
◎語句調べと短文づくり
○読書